まもる便り 6月号

春のキッズエコフェアが行われました!!

（工作を教える様子）

（クイズを出題する様子）

4月27日(土)・28日(日)に、四日市市にある三重県環境学習情報センターで春のキッズエコフェアが開催されました。三重大学環境ISO学生委員会は、新聞紙を使ったエコバック、カブト作り体験と、春の自然と3Rに関するクイズを行いました。

カブト作り体験は、こどもの日が近いこともあり、こどもの日の文化について知ってもらうために行いました。エコバック作り体験は、バックを新聞紙だけで作るというものです。読み終わった新聞紙を使って工作に取り組んでもらうことで、リサイクルの大切さを学んでもらうことができたと思います。

クイズは、こどもたちに身近な春の自然について知ってもらったり、こどもの日に関して少しでも知ってもらうための内容にしました。例えば春らしい、「ウグイスはなんて鳴くの?」「ホーホケキョー」というような簡単なものから、「日本でアルミ缶は年間何%のリサイクル率でしょう?」という少しこどもには難しい環境関連のクイズまで、幅広いレベルのものを出題しました。

今回のイベントに参加した新入生は、「こどもたちは、工作でのエコバックの持ち手を作る際に、新聞紙をねじらなければならないところや、難易度の高いクイズで苦戦してるときに、何て助言したらいいか迷いました」や、「クイズでは、積極的に答えてくれるこどもたちが多く、問題を作った甲斐がありました。クイズを出題して、こどもたちが「そうなんだ～」と言ってくれてやりがいがあったと感じました」といった感想を述べてくれました。今回のイベントに参加した経験を、今後の活動に活かしていきたいです。

第35回 町屋海岸清掃

5月19日(日)に、町屋百人衆と環境ISO学生委員会が中心となって町屋海岸清掃を行いました。これは昨年度に引き続きTOYOTA AQUA SOCIAL FES!!の一環として行われました。今回で35回を迎え、参加者は前回より多い498人でした。海岸には、空き缶やペットボトルの他にも、布団や冷蔵庫などの大きなゴミもありました。回収したゴミ袋の総計は42袋でした。こどもから大人まで幅広い年代の人が参加してくれて、小さなゴミから、大きなゴミまでみんな熱心に拾っていました。学生の参加者も多く、積極的に活動している姿が見られました。これからも、地域の人たちと協力し合って引き続き町屋海岸の美化に取り組んでいきたいと思います。

（受付の様子）

（海岸での清掃の様子）

また、町屋海岸清掃の後には海岸で植生観察を行いました。海岸という厳しい環境下で生きる植物を、その特徴と共に参加者に説明しました。参加者からは「植物はたくましいなぁ」という驚きの声もあがり、楽しんでいただけたと思います。

次回の町屋海岸清掃は7月21日(日)の9時から行います。たくさんの参加をお待ちしています。

（植生観察の様子）

発行年月日
2013年6月6日(木)

発行責任者
環境ISO学生委員会広報部
2年大西一平

編集者よりひとこと

初めてまもる便り作製に携わった1年の河村・木ノ元・久保です。キッズエコフェアも海岸清掃も楽しかったです。
まもる便りを作成して、楽しかったのでもう一度やりたいと思いました。

お知らせ

七夕イベント
～消してMIEるエコな光～
キャンドルナイト
日時：7月5日(金) 18:30～
場所：環境・情報科学館前
ぜひ、ご参加ください!!

次号予告！
環境ISO学生員会の活動の近況について報告します

記事や環境ISO学生委員会についてのご意見・要望はこちらまで
環境ISO学生委員会
query@ceme.mie-u.ac.jp